



# 後援会 だより Vol.20

【安心できるまちづくり活動報告】  
桶川市議会議員 山中 敏正  
連絡所 ☎ 048-787-3796



令和 5年 4月発行



6月 議会は6/5開会(予定) スマートフォンのカメラでアクセス!  
<https://www.yamanaka-toshimasa.com/>

市議会について、桶川市HPから本会議のライブ中継をご覧ください。 [桶川市議会スマート中継](#) [検索](#)

新年度が始まり、気持ちを新たにスタートされた方も多いのではないのでしょうか。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中でのイベント開催、桶川べに花まつりや桶川市民まつりは感染対策をし、工夫を凝らして盛会裏に終わることができました。改めて、市民の協力と情熱を持って活動することの素晴らしさを教えていただきました。

さて、令和5年第1回(3月)定例会が、2月20日から3月24日の33日間開催され、令和5年度桶川市一般会計・特別会計予算及び条例の改正に関する議案審議をおこない、全会一致で可決・認定・承認されました。

☑**令和5年度の予算規模**は下記の通りです。

|                                      |                                     |   |                   |
|--------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------|
| 1. 一般会計                              | 264億6,200万円 (前年度比 12億2,500万円 4.9%増) | ☞ | 【市税】              |
| 2. 特別会計(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3特別会計合計) | 151億 500万円 (前年度比 4億6,400万円 3.2%増)   |   | 前年度比4.5%増         |
| 3. 公共下水道事業会計                         | 15億8,583万9千円 (前年度比 8,475万1千円 5.6%増) |   | 108億385万9千円を計上する。 |

## ☑**当初予算主要事業の概要**

- 子育て世帯応援ギフト事業  
市内在住の4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳3か月児健診の対象乳幼児の保護者に商品券を支給する。支給額: 乳幼児1人につき1万円分の商品券を支給。
- 出産・子育て応援事業  
妊娠・出産期の経済的支援として、妊娠時及び出産時にそれぞれ5万円(合計10万円)を支給する。
- 桶川市国民健康保険条例の一部改正により  
第1子を出産したときに支給する出産育児一時金、42万円を第2子以降を出産したときと同額の50万円を支給する。 施工期日: 令和5年4月1日 より
- 駅東口整備事業  
駅東口駅前広場を整備するための用地取得及び、市道11-1号線(仲仙道線交差点付近)を整備するための無電柱詳細設計を実施する。
- 南小跡地等利活用調査事業  
南小跡地(ことぶき広場)などの駅東口周辺市有地の利活用手法を検討するため、市民アンケート及び民間企業ヒアリングを実施する。
- 体育館空調設備整備事業  
令和4年度に設計した、小学校4校(桶川小、加納小、川田谷小、桶川西小)にて実施する。  
また、小学校3校(桶川東小、日出谷小、朝日小)について設計を実施する。
- 『おけがわ魅力発信大使』を任命  
市のイメージや知名度等の向上に向け、積極的に市の魅力を広く発信する。

☞**こちらの事業は、令和4年3月定例会 一般質問で『観光大使について』伺い、実現する。桶川市の魅力発信やイメージアップ、観光振興等に一定の効果があるものと考えます。**

## ☑**3月議会報告**【3月定例会での一般質問内容と、皆様からの要望に対する活動報告をいたします。】

今回は、3つの項目に対し一般質問をおこないました。

### ☐ **ネットを安心・安全に活用する取組について**

次代を担う子ども達が犯罪に巻き込まれたりかわったりしないよう、インターネットとどのように付き合っていくか、そして安心して情報化社会で活動を行うためにも、情報モラルを学ぶことが重要となってきます。そこで、現在の子ども達がネットを利用するにあたり注意する点や、当市における情報モラル教育の取組について伺いました。

### ☑**3月10日(金)の議会中継より**



## ☐ **質問内容 Q&A**

**Q1.** ネットの危険性から子どもを守るために家庭や学校で出来ることは何か伺う。

**A1.** まず初めに、フィルタリングをかけることや、家庭で利用する際に約束を作ることが必要です。また、学校ではネットの危険性を周知していくことが必要です。

**Q2.** ネットいじめの状況と、その対応は誰がどのようにしているのかまた、今後も起こりうる問題としてSNS相談窓口を設置しては如何か。

**A2.** 令和3年度では、小学校0件、中学校で6件となっています。SNSの問題に限らずに児童生徒が困ったことがあった際は、教職員や相談員が対応します。また、学校以外の相談窓口を教育センターや、子ども未来課に設置しています。

裏面に続く ☞

**Q3.** 児童・生徒に身に付けさせるべき情報モラルとは何かまた、早い段階からの教育が必要と考えるが、特に低学年の児童への指導はどのようにされているのか伺う。

**A3.** 情報を正しく安全に利用することや、他者への影響を考え、責任を持った行動ができることです。低学年の指導は、道徳の時間に約束や時間を守る、他者を傷つけないことなど学習を通して基盤づくりをしています。



《要望事項》犯罪の行動を起こさないための、「判断力を付ける学び」と、「他人の意思にながされない自分をつくる」早い段階から「情報モラル教育」の充実に取り組む事を要望する。

#### ○災害時のトイレ対策について

ひとたび大規模な災害が発生すると、トイレが使用できなくなるなどの問題が顕在化しています。平成16年(2004年)の新潟県中越地震においては、車中泊をしていた被災者がトイレを控えたため、エコノミークラス症候群で死亡するといった事例があり、災害時に快適なトイレ環境を確保することは、命にかかわる重要な課題として認識されました。被災者が「使いたい」と思う快適なマンホールトイレの整備を、来たるべき災害に対して環境を確保する必要があると考ます。そこで、本市における指定避難場所における災害時のトイレ対策について伺いました。

#### □質問内容 **Q A**

**Q1.** 国の防災基本計画では、指定避難場所にマンホールトイレ等の設備の整備に努めることとされているが、新たに作成される桶川市地域防災計画での位置づけについて伺う。

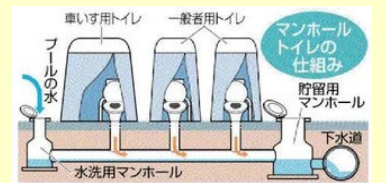
**A1.** 災害時に複数のトイレ対応の手段を確保する観点から、現在策定中の桶川市地域防災計画において、マンホールトイレの設置について位置付けて取り組んでまいります。

**Q2.** 国からの防災・減災対策として、財政支援があるようですが本市は対象となるのか。また、桶川市の下水道総合地震対策計画の策定についてはどうか伺う。

**A2.** 下水道総合地震対策事業の交付対象事業の要件に、「首都直下地震対策特別措置法に基づく首都直下地震緊急対策区域」で実施する事業が含まれており、埼玉県全域がその対象区域となっています。また、マンホールトイレの設置のための補助金を受ける場合には、「下水道総合地震対策計画」策定が要件となることから、今後検討してまいります。

**Q3.** 本市における導入の考えについて伺う。

**A3.** 避難所環境や被災者の方の利便性向上のため、マンホールトイレの備蓄や設備の整備について、担当部署間で検討を進めてまいります。



《要望事項》災害時に快適なトイレが確保できるかは、命にかかわる問題です。

マンホールトイレは、高齢者や車いすの方でも使いやすく、日常使用している水洗トイレに近い環境を確保できる特徴があるため衛生的です。避難者の健康を守る、災害用マンホールトイレの設置を要望する。

#### ○城山公園と道の駅(仮称)おけがわとの連携について

今後、城山公園と、道の駅(仮称)おけがわが整備された後は、一体型の施設と考え、連携した取組が重要と考えます。そこで、現在設置されている遊具の現状や公園内の利用状況及び、再整備の方向性と運営事業者との連携した取組について伺いました。

#### □質問内容 **Q A**

**Q1.** より充実した公園利用を望む市民からの声にはどのようなものがあるか伺う。

**A1.** 「遊具を増やしてほしい」など、遊具に関するご意見を多くいただいています。

**Q2.** 遊具の入れ替えや設置にあたり集客力のある公園遊具、例えばローラーライダーや大型のアスレチック遊具等の設置について伺う。

**A2.** 老朽化に伴う遊具の入れ替え等の際には、集客力が期待できるような遊具の設置を検討してまいります。

**Q3.** 道の駅おけがわとの一体利用について、TTCグループから城山公園を活用した考えについて伺う。

**A3.** 1点目は、城山公園で行われている「べに花まつり」や「さくらまつり」のイベントに合わせて、道の駅においてもイベントを同時に開催する提案と、2点目は、バーベキュー場利用者のために食材セットの販売やバーベキュー場で出張販売を行うことで、販路の拡大を目指す提案です。



《要望事項》城山公園と道の駅(仮称)おけがわを利用する人が一日楽しく過ごしていただき、桶川市を知ってもらうことで、定住人口へと繋がる整備・運営を要望する。

#### ☑安心できるまちづくり活動実績

●こちらは、市道1197号線と市道1232号線の通学路における、自動車運転者等に対し注意を促すための交通安全対策として、グリーンベルトの設置をおこなったものです。グリーンベルトは、歩道が整備されていない道路や、歩道と車道がガードレールなどで区別されていない通学路での注意喚起のため路側帯に施工して、通行車両の速度を抑制させるとともに通行帯を明確にすることで、歩行者との接触事故を防ぐことを目的としています。グリーンベルトを設置してある場所は、主に小中学校の通学路となっていますので、通学・下校時間帯は特にスピードを落とし、歩行者に配慮して通行するようお願いいたします。

#### ☑通学路の安全対策(グリーンベルトの設置)

市道1197号線



市道1232号線

